

武蔵野市 新型コロナウイルス オミクロン株対応2価ワクチン 接種実施計画

(第1版 令和4年11月7日)

※本資料は現時点での計画内容であり、

今後、国の通知やワクチンの供給量等により内容を変更する場合があります。



武蔵野市



1 基本的な考え方

接種体制構築にあたっての武蔵野市の方針

新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種について、予防接種法の臨時接種として、厚生労働大臣の指示のもと、東京都や医療関係団体と連携し、オミクロン株対応2価ワクチン接種を希望する方に安全で確実な接種を行う体制を整える。

2 武蔵野市の接種の特徴

- ① 武蔵野市医師会と連携し、集団接種と医療機関での個別接種、さらに高齢者施設等への訪問接種によるハイブリッド型でフレキシブルに対応
- ② 予約の空き状況が一目でわかるよう、集団接種に加え、全ての個別接種実施医療機関の予約においてもインターネット予約システムを導入
- ③ 高齢者が安心して予約できるよう、予約開始日に市内3か所で予約サポートセンターを臨時開設して職員による予約の支援や郵送による集団接種予約受付を実施
- ④ 幅広く接種機会を設けられるよう、集団接種を市内3駅圏で最大週5日実施
- ⑤ 安心して接種できるよう、市と武蔵野市医師会は、接種後のアナフィラキシーなどの急を要する副反応が発生した場合の救急の受け入れについて、武蔵野赤十字病院と協定を締結

3 接種対象者等

(1) 接種対象者

初回接種（1回目・2回目）が完了し、前回の接種から3か月以上経過した12歳以上の市民

※原則、接種を受ける日に住民基本台帳に記録されている方。ただし、戸籍又は住民票に記載のない方、その他の住民基本台帳に記録されていないやむを得ない事情があると市長が認める方についても、居住の実態がある場合は、接種を実施することができる

(2) 接種回数

ワクチンの種類にかかわらず、1回

(3) 使用するワクチン種類について

前回までに接種したワクチンの種類にかかわらず、ファイザー社製のオミクロン株対応2価ワクチン及びモデルナ社製のオミクロン株対応2価ワクチンを使用する。

- ▶ファイザー社製オミクロン株対応2価ワクチン：12歳以上の方が対象
- ▶モデルナ社製オミクロン株対応2価ワクチン：18歳以上の方が対象

4 想定接種者数等①

(1) 想定接種割合、想定接種者数

初回接種（1回目・2回目）が完了した全ての方を対象者として想定する。

年齢	人口 ※1	2回目接種者数 (10月末までに接種した方) ※2	想定接種 割合	想定接種者数
12～64歳	99,828	85,302	100%	約85,300人
65歳以上	34,504	32,647		約32,700人
合計	134,332	117,949		約118,000人

※1：令和4年1月1日時点 健康情報システムから抽出
※2：令和4年10月31日時点 接種実績

4 想定接種者数等②

(2) 接種規模（月別）

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	割合
接種規模（予定）個別接種	0	6,200	7,400	5,000	3,000	2,000	1,000	24,600	20.7%
接種規模（予定）集団接種	9,000	22,000	28,000	20,000	11,000	3,000	1,000	94,000	79.3%
合計接種規模（予定） （回）	9,000	28,200	35,400	25,000	14,000	5,000	2,000	118,600	

実施期間は令和5年3月31日まで

※ ワクチンの供給状況や予約状況等によって、接種規模の縮小について検討する

5 接種券の送付

厚生労働省が作成した「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」に基づき、発送計画を立案している。具体的なスケジュールは以下のとおり。

最終接種日	発送時期	対象者数
令和4年5月31日まで	9月22日	約48,000人
6月	10月18日	約5,500人
7月	10月21日	約23,500人
8月	10月28日	約11,000人
9月	11月22日	約2,500人

※原則最終接種日の2か月後の月の下旬に発送予定

※未使用の3・4回目用の接種券を使用して「オミクロン株対応2価ワクチン」の接種が可能

<参考：手引き（12版）より引用>

接種券等については、2～4回目接種から一定期間経過した複数の対象者に対して、一定期間ごとにまとめて発送することとする。なお、発送頻度は各自治体における接種対象者の人数や接種体制に応じて調整いただいて差し支えない。

6 ワクチン接種のスケジュール

対象者 (最終接種日)	オミクロン株対応2価ワクチン 予約開始日	予約可能な接種日	【参考】 新たな予約対象者数
4回目接種対象者で 4回目未接種の方	9月20日 9月26日	9月30日まで 10月11日まで	約6,000人
令和4年5月31日まで (60歳以上の方等)	接種券が届き次第	10月31日まで	—
令和4年5月31日まで (12歳以上の方)	10月5日	10月31日まで	約70,000人
令和4年6月30日まで	10月24日	11月15日まで	約5,500人
令和4年7月15日まで	10月28日	11月30日まで	約10,500人
令和4年7月31日まで	11月2日	12月15日まで	約13,000人
令和4年8月31日まで	11月4日	12月31日まで	約11,000人
令和4年9月30日まで	接種券が届き次第	1月上旬まで	約2,500人

※接種時期などは、国が決定するワクチン供給量により変更となる可能性あり
 ※詳細なスケジュールは決まり次第、市ホームページなどで随時お知らせする

7 接種体制①

(1) 集団接種

★市内3駅圏にそれぞれ会場を設置

★金曜日に夜間接種を実施

	会場	開始時期	接種人数/日	接種日	接種受付時間
吉祥寺地域	南町コミセン	9月24日	300人	週3～5日	10時～17時30分 ※芸能劇場のみ11時～18時30分 ※金曜日は12時30分～20時 (市民文化会館とむさしのエコreゾート除く) ※日により半日のみの実施
	商工会館	10月27日	240人		
中央地域	市民文化会館	11月14日	500人		
	芸能劇場	9月24日	240～260人		
	市役所	9月24日	240～400人		
	西久保コミセン	11月16日	250人		
	むさしのエコreゾート	9月30日	500～600人		
武蔵境地域	市民会館	9月24日	300人		
	西部コミセン	10月10日	250人		
	関前コミセン	11月1日	240人		

※会場や接種日ごとに異なるワクチンを使用

※ワクチンの供給状況等により、接種日時、接種人数/日は変更する可能性あり

7 接種体制②

(2) 個別接種 ★かかりつけ医などを中心に身近で安心な医療機関などで接種

令和4年10月5日から市内約60医療機関で接種を開始。

全ての実施医療機関において、かかりつけ患者等に関わらずどなたでも接種可能かつ市インターネット予約システム・市コールセンター・予約サポートセンターで予約を受け付ける。

(3) 高齢者施設等接種 ★クラスター発生防止の観点から速やかな接種を実施

医療機関との調整が整い次第、各高齢者施設等にて入所者等に対して12月末までの完了を目途に接種を実施。

(4) 高齢者等への福祉的支援 ★市民一人ひとりのニーズに対応

インターネット、電話等でも予約できない方に対しては、在宅介護・地域包括支援センターと連携し、接種の意思確認、予約、必要に応じた接種の支援を行う。
また、必要な方が適切に追加接種に係る情報を得ることができるよう、関係部署と連携して情報提供体制を整備する。

8 予約方法

接種券が届いたら…



【個別接種・集団接種共通】

市インターネット予約システム	24時間いつでも予約可能 ※メンテナンスにより使用できない期間あり
市コールセンター	電話で直接話しながら安心して予約可能 ※コールセンターの番号を変更
予約サポートセンター(臨時)	ご自身やご家族による予約が難しい高齢者(65歳以上)を対象として、市内3駅圏に予約サポートセンターを臨時で設置
郵送申請	4回目接種の際に郵送申請により予約・接種をした65歳以上の方に、5回目接種券送付時に「集団接種申請書」を郵送

9 キャンセル対応方針、副反応等

キャンセル対応方針

(1) 集団接種

第1優先	会場内で従事している医師、看護師、薬剤師
第2優先	会場運営従事者(市職員及び委託事業者等)

(2) 個別接種

- 各医療機関による

(3) 施設内接種

- 各施設及び接種医の判断による

副反応等

(1) 副反応への対応

- 接種を実施する医療機関（集団接種会場含む）において、重篤な副反応が発生した際は、接種医又は関係医療機関が初期対応を行う。その際、必要となる医療機器等は、各医療機関にて事前に準備する。
- 救急搬送を必要とする際は、協定に基づき、武蔵野赤十字病院に受入れを依頼する。
- 接種後、医療機関外において発熱や腫れ等の症状が発生した場合は、かかりつけ医等を受診するよう案内する。
- 東京都新型コロナワクチン副反応相談センター 電話番号 03-6258-5802（全日24時間対応）

(2) 健康被害救済

- 健康被害が予防接種によるものであると厚生労働大臣が認定したときは、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられる。

10 推進体制

武蔵野市新型コロナウイルスワクチン接種推進本部の設置

ワクチン接種の円滑な実施を推進するため、令和3年1月7日付けで市長を本部長とする「武蔵野市新型コロナウイルスワクチン接種推進本部」を設置し、全庁横断的な体制を構築。計57回開催（R4.11/7現在）。

関係団体との連携

- ・ 医師会会員向けに個別接種に係るワクチンの取扱いや予約に関する注意事項等の説明会（R4.9/22）を実施。
- ・ 令和4年11月1日に市と武蔵野市医師会は、接種後のアナフィラキシーなどの急を要する副反応が発生した場合の救急受け入れについて、武蔵野赤十字病院と協定を締結。

安全かつ確実な集団接種実施体制の維持

第二期追加接種（4回目接種）までと同様の運営体制を維持し、安全かつ確実な集団接種を継続的に実施。

11 相談・広報体制

相談体制・問い合わせ先

- 武蔵野市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
電話番号：03-6736-5604（平日8時30分～17時15分）
- 厚生労働省新型コロナウイルスワクチンコールセンター
電話番号：0120-761770（全日9時～21時）

市民への情報提供

- 武蔵野市新型コロナウイルスワクチン公式Twitter (@musashino_vac)
- 武蔵野市新型コロナウイルスワクチン公式TikTok (@musashino_vac)
- 市報むさしの、季刊むさしの
- 武蔵野市公式ホームページ、SNS（Facebook、Twitter、LINE）
- むさしのFM「マイシティむさしの」
- ケーブルテレビ「むさしのシティニュース」
- 心身障害者のための広報誌「つながり」
- 高齢者のための情報誌「武蔵野安心・安全ニュース」 他、掲示・配布など